回	西暦	和暦	部門	氏名・団体名	肩書
第85回	2026年	令和8年	学術文化	児島 将康	久留米大学名誉教授
			社会文化	十四代今泉今右衛門	陶芸家
			社会文化	森 弘子	歴史研究家
			学術文化 奨励賞	菱岡 憲司	山口県立大学教授
			社会文化 奨励賞	中村 弘峰	人形師
第84回	2025年	令和7年	学術文化	小畑　弘己	熊本大学名誉教授
			社会文化	毛利　一枝	装丁家
			学術文化 奨励賞	菊池　良和	九州大学病院助教 医師
			社会文化 奨励賞	國盛　麻衣佳	美術家
第83回	2024年	令和6年	学術文化	朝長　万左男	長崎大学名誉教授 医師
			社会文化	伊藤　比呂美	詩人
			社会文化	菊池恵楓園絵画クラブ 金陽会	
			学術文化 奨励賞	尾上　哲治	九州大学大学院 理学研究院教授
			社会文化 奨励賞	高良　健吾	俳優
			特別賞	日本原水爆被害者団体協議会	
第82回	2023年	令和5年	学術文化	西間　三馨	国立病院機構福岡病院 名誉院長
			学術文化	池田　栄史	国学院大学研究開発推進機構教授
			社会文化	青来　有一	作家
			学術文化 奨励賞	大島　明秀	熊本県立大学文学部教授

			社会文化 奨励賞	山城　知佳子	東京芸術大学美術学部 先端芸術表現科准教授
第81回	2022年	令和4年	学術文化	趙　孟佑	九州工業大学大学院 工学研究院 宇宙システム工学系教授
			社会文化	高橋　睦郎	詩人
			社会文化	認定NPO法人 抱樸	
			学術文化 奨励賞	西田　基宏	九州大学大学院 薬学研究院教授
			社会文化 奨励賞	金　成妍	久留島武彦記念館館長

県名	功績
福岡	食欲調節ホルモン「グレリン」の発見と機能解明により、疾病に伴う食欲不振の治療、創薬に貢献した功績
佐賀	色絵磁器「色鍋島」の伝来の技法に独自の進化を加え、陶芸界をリードし続けている功績
福岡	古都大宰府の調査、研究に長年携わり、市民とともに文化財の保存、活用に尽くした功績
山口（福岡）	江戸後期の曲亭馬琴「椿説弓張月」の完訳や文人小津久足の研究を通じ、近世文学の価値と魅力を伝えた功績
福岡	博多人形の技法を守りつつ、現代的題材や表現を取り入れ、伝統工芸の新たな可能性を切り開いた功績
熊本	土器中の植物の種や害虫の痕跡を調べ、縄文時代の植物栽培を立証した功績
福岡	福岡を拠点に多くの書籍の装丁を手掛け、地域出版文化の発信に貢献した功績
福岡	吃音症の研究と正しい知識の啓発を進め、多様性を支える社会の形成に努めた功績
福岡	炭鉱をテーマにした美術表現と文化史研究で、産炭地のイメージを捉え直した功績
長崎	長らく被爆者医療と放射線が人体に与える影響の解明に貢献し、核兵器廃絶への活動を主導した功績
熊本	女性としての体験に根差した独自の文学を切り拓き、多様な表現手段で発信し続けた功績
熊本	ハンセン病療養所を拠点に「光の絵画」と呼ばれる作品群を生み出した功績
福岡	地質時代における宇宙物質流入の分析技術を開発し、地球生命史研究の新たな領域を開拓した功績
熊本	多彩な役柄を自在に演じるとともに、俳優活動を通じて故郷の熊本の復興支援などにも尽力した功績
全国組織	被爆体験を語り継ぐことで核兵器の非人道性を訴え、核使用をタブーとする国際世論の醸成に貢献した功績
福岡	半世紀にわたり、子どものアレルギーとぜんそくの診断、治療の進歩に多大な貢献をした功績
埼玉（熊本）	水中考古学の先駆者として鷹島沖・元寇沈没船などの調査に尽力し、歴史研究に新たな展望を開いた功績
長崎	長崎に根ざして小説を執筆し続け、原爆の傷痕やキリシタンの歴史の記憶などを重層的に描いた功績
熊本	長崎の蘭学者・志筑忠雄の訳書「鎖国論」研究などを通じ、蘭学史上の九州の重要性を明らかにした功績

沖縄	沖縄の人々の体験や記憶を物語性や批評性に富む映像作品によって表現し、国際的に発信した功績
福岡	超小型衛星の研究・開発に尽力し、国際交流と人材育成を通して諸外国の宇宙参入に大きく貢献した功績
福岡	優れた詩歌を創作するとともに、詩の新たな領域を開拓するなど日本語詩歌の発展に寄与した功績
福岡	伴走型と呼ばれる困窮者支援に長年取り組み、個に寄り添う地域社会の構築を実践する功績
福岡	心不全や新型コロナウイルス感染症の創薬研究に大きく貢献した功績
大分	久留島武彦の研究を記念館開設にまで広げ、地域活性化や日韓交流にも大きく貢献した功績